

“日本文化遺産”や“伝統工芸品”に選ばれた逸品を使って
クレーンゲーム専門店が地域活性化のお手伝いをします！

行田足袋の中に行田のお土産を詰めた面白キャッチャー

【行田が詰まった行田足袋キャッチャー】
12月21日より登場しました！

株式会社東洋(埼玉県北本市／代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数がギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリデイ行田店(埼玉県行田市／以下、当店)」は、伝統工芸品として認定された「行田足袋」に行田のお土産を詰めた面白キャッチャーを通して、地域活性化に繋がるきっかけ作りに「行田が詰まった行田足袋キャッチャー」を12月21日より登場しました。

クレーンゲームで地域活性化？

当店がある行田市は、江戸時代から足袋作りが盛んで、昭和13年には**全国生産の8割を占めていました**。(行田市HPより) 刺し子をした丈夫な足袋は「行田足袋」として有名になりました。現在では、製造した足袋を保管する蔵(足袋蔵)が日本文化遺産に指定されたり、「行田足袋」が伝統工芸品として認定されています。

ますます行田足袋の認知が高まってきている中で、当店では行田のお土産を詰めた行田足袋を景品にした「行田が詰まった行田足袋キャッチャー」を登場させることで、**年末年始にかけて全国からご来店されるお客様に**、行田に興味を持ってもらい**地域活性化に繋がるきっかけ作り**をします。(無くなり次第終了とさせていただきます。)

行田足袋の中に詰めた行田のお土産は8種類用意しました。(下記参照) 1足につき1種類入っているため、どのお土産が入っているかはゲットしてからのお楽しみです。



- お土産内容 -

(上段左から)

- ・忍城リストバンド
- ・忍城五人衆“運が落ちない”
パワーストーン
- ・イラストモップ福雑巾
- ・HASUHIME オリジナルハンカチ

(行田市で子育て中のお母様方の有志で作られている商品)

(下段左から)

- ・うきしろちゃんこはぜストラップ
- ・特選足袋クッキー
- ・行田弁缶バッジ
- ・ふっくら足袋ストラップ



【本リリースに関するご連絡・お問い合わせ先】

会社名: 株式会社東洋

広報担当者: 清水 あずさ(しみず あずさ)

広報部直通電話: 080-6858-9626

担当者メール: a-shimizu@everyday.co.jp

住所(本社): 埼玉県北本市中丸9-211

最寄駅: JR高崎線 北本駅

電話番号: 048-593-0999

FAX番号: 048-593-0997

HP: <http://ev-toyo.com/>